



録画中継は
こちらへ



予算等審査特別委員会の総括質疑は、市議会ホームページで生中継するほか、録画でも視聴できます。



予算等審査特別委員会は議長を除く全議員で構成

問 移動しやすい環境づくりは、高齢社会の最重要課題である。はちバスの路線の再編に向けた今後の予定を聞きたい。

答 民間バス事業者等と構成する会議体で協議した再編計画を庁内で検討し、6年度に決定を行う。その後、再編内容を市民に説明後、バス停設置に向け

民間の路線バスが運行できない交通空白地域に、地域循環バス「はちバス」を運行する。

地域公共交通の充実

問 国や都が行ってきた道路の建設費用の一部を充当すれば、解決できると考える。公共交通の維持・発展のため、都に支援を要望できないか。

答 既に本市が必要と考える事項については、市長会を通じて要望している。今後、本市の財政状況を踏まえ、必要に応じて要望していく。

た調整等を進め、新たな運行計画に移行する予定である。

問 JR中央線・横浜線の市内の駅に、計画的に設置するホームドアの整備費用を一部補助するが、転落事故を防ぐため、

答 老朽化等の状況を踏まえ、更新工事を順次実施しており、今後も計画的に進めていきたいと考えている。

問 駅周辺のエスカレーターなどの設備は、屋外設置のものもあり、通常より早く老朽化が進むと考える。安全確保のため、より早い段階で更新工事を進める必要があるのではないか。

答 更新工事を順次実施しており、今後も計画的に進めていきたいと考えている。

利用者の安全確保のため、駅周辺設備の更新工事を行うほか、ホームドア設置を補助する。

より安全な駅の環境整備を

問 早期に設置完了できないか。

答 平成29年2月に各鉄道事業者へホームドア早期設置の要望書を提出し、調整を行ってきた。市民の安全・安心を実現するため、市内全駅の一日も早い整備に向け、強く要望していく。



(提供)JR 東日本八王子支社

JR八王子駅の横浜線ホームでは、ホームドアを設置し、6年3月から稼働へ

カーボンニュートラル実現に向け、太陽光パネルを設置するほか、省エネ家電製品購入を補助する。



JR八王子駅南口とちの木デッキ

5年度に設置した太陽光路面発電パネル。舗装された路面に設置でき、通行も可能

カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みは

問 行政が率先して、二酸化炭素排出を抑制する先進的な技術を発信していくことが必要と考える。6年度では、東浅川交通公園内に太陽光路面発電パネルを設置するが、その取り組みは。

答 公園には、交差点や信号機があり、実際の公道に近い環境である。この環境を活用し、カーボンニュートラル※に資する事業の試験的な取り組みとして行う。

問 カーボンニュートラル実現に向け、市民一人ひとりの行動変容を促す取り組みに、省エネ家電推進事業があるが、その効果を聞きたい。

答 省エネ性能の高い家電製品に買い替えることで、二酸化炭素排出量の削減はもとより、快適性などが市民の生活の質を高めることにつながると考えている。今後、この効果を発信することで、脱炭素に向けた生活様式への転換を働き掛けていく。